

逢妻 地域カルテ

2022年 4月版

逢妻 地域会議・拳母 支所

この地域について簡単にまとめると

■「これまで15年」と「これから15年」の人口推移

①人口	おおむね これまでの 15年間で (2005年→ 2020年)	1.0 倍で変化なし	→ おおむね これからの 15年間で (2020年→ 2035年)	1.0 倍で変化なし		
②子ども		0.9 倍に減少		0.9 倍に減少		
③若い世代（生産年齢）		0.9 倍に減少		0.9 倍に減少		
④高齢者		2.1 倍に増加		1.1 倍に増加		
⑤後期高齢者		2.5 倍に増加		1.4 倍に増加		
⑥前期高齢者		1.9 倍に増加		0.9 倍に減少		
⑦85歳以上		2.6 倍に増加		2.5 倍に増加		
⑧③と⑥の負担		1.8 倍に増加		2.7 倍に増加		
		2005年	→	2020年	→	2035年
⑦85歳以上	100人に	1人		2人		6人
⑧世帯あたり人口	1世帯に	2.35人		2.23人		2.11人
⑨18歳未満同居世帯	100軒に	24軒		21軒		20軒
⑩高齢者のみ世帯		8軒		15軒		21軒
⑪三世代同居世帯		7軒		5軒		4軒

目次

この地域について簡単にまとめると	1
概要	3
人口推移等	4
健康福祉	8
安全安心（防犯・交通安全・防災）	8
地域住民のまちに対する意識	9
地域住民のまちづくりへの参加	10
地域自治システムの運用状況	13

地域カルテとは

- ・地域の特徴を中学校区ごとにまとめたもので、地域住民（地域会議）と事務局（各支所）が共働で作成し、毎年度更新を行っています。
- ・このカルテでは、地域が
 - 「①今どういった状況（概況）なのか」
 - 「②将来どのようになるのか（※人口についてのみ）」
 - 「③地域の自治（自分たちでまちづくりを行うこと）に対する意識」を把握することができますので、地域課題の発見にぜひご活用ください。

概要



逢妻地域は豊田市西部に位置している。地域を複数の国道・県道などが縦横断し、主要幹線道路や東名高速道路などにもアクセスしやすいことから、自動車交通量が非常に多い。中心市街地からも比較的近く、大型スーパーや東名高速道路豊田ICがあるので、利便性の高い地域である。また、住宅地や工業用地が多い一方で、地域を縦断するように逢妻女川がのどかに流れ、田園風景が広がる自然豊かなエリアも混在していることから、農業・商業・工業と多彩な表情を見せるまちである。また、地域の北部には大学と高等学校がある。

(令和4年4月1日現在)

面積	12.04 km ²	(市比 1.3%) [市 918.32 km ²]
人口密度	2,471 人/km ²	(市比 543.1%) [市 455 人/km ²]
人口	29,750 人	(市比 7.1%) [市 418,284 人]
	男性 16,078 人	(市比 7.4%) [市 217,427 人]
	女性 13,672 人	(市比 6.8%) [市 200,857 人]
うち外国人人口	1,575 人	(市比 9.1%) [市 17,399 人]
世帯数	13,860 世帯	(市比 7.6%) [市 183,262 世帯]
平均年齢	43.62 歳	(市比 △0.7歳) [市 44.36 歳]

■都市基盤

主要道路	公共交通
東名高速道路豊田ICがあるほか、国道(153号、155号)、愛知県道76号豊田安城線、愛知県道284号宮上知立線などがある	名鉄バス(豊田西市内線、星ヶ丘・豊田線(新屋経由・衣ヶ原経由))、空港バス(豊田空港線)
公共施設	医療機関
大学(1)、高校(1)、中学校(1)、小学校(2)、こども園等(4)、交番・駐在所(2)、消防署等 (1)	病院(1)：衣ヶ原病院 内科(11)：さはし内科、柿本クリニック、久保田クリニック、うめだクリニック、栗田クリニック、なかね整形外科、もつまち内科クリニック、もりもりこどもクリニック、加藤内科医院、ふじしま内科、逢妻クリニック 歯科(8)：元町歯科、みどり歯科クリニック、あかつき歯科医院、永田歯科医院、新谷歯科医院、あいづま歯科こども歯科、宮上歯科医院
西部コミュニティーセンター、逢妻交流館、西部体育館、豊田ほっとかん、公設地方卸売市場	

■地域資源

観光資源
逢妻女川、彼岸花、コスモス、龍寿院の子宝地蔵、トヨタ自動車元町工場の「ひらどつづじ」、福寿院の名木「クロガネモチ」
特産品
お米
イベント
行者まつりのチャラボコ (7月)、逢妻女川クリーン活動(9月)、逢妻ふれあいまつり(10月)、鎌田流宗家棒の手の奉納(10月)

人口推移等

	2000年		2005年		2010年		2015年	
計	27,968		29,554		28,961		29,156	
男女	15,394	12,574	16,556	12,998	15,557	13,404	15,630	13,526
2020年比 (%)	93	89	100	92	94	95	95	96
0-14歳	4,399		4,370		4,395		4,251	
男女	2,236	2,163	2,273	2,097	2,283	2,112	2,183	2,068
15-64歳	21,206		21,976		20,361		19,170	
男女	12,110	9,096	12,785	9,191	11,291	9,070	10,714	8,456
高齢者数	2,363		3,208		4,205		5,735	
率 (人口比)	8.4%		10.9%		14.5%		19.7%	
後期高齢者数	884		1,230		1,468		1,961	
男女	335	549	478	752	569	899	822	1,139
率 (同)	3.2%		4.2%		5.1%		6.7%	
65-74歳	1,479		1,978		2,737		3,774	
男女	713	766	1,020	958	1,414	1,323	1,911	1,863
率 (同)	5.3%		6.7%		9.5%		12.9%	
85歳以上	194		288		373		491	
男女	62	132	78	210	98	275	144	347
2020年比 (%)	26	26	33	42	42	55	61	69
率 (同)	0.7%		1.0%		1.3%		1.7%	
総世帯数	11,062		12,809		11,994		12,273	
一般世帯数	11,032		12,472		11,984		12,264	
世帯当たり人数	2.51		2.35		2.41		2.37	
6歳未満同居	1,372		1,385		1,308		1,220	
18歳未満同居	2,990		2,939		2,973		2,960	
率 (全世帯比)	27.1%		23.6%		24.8%		24.1%	
65歳以上単身	274		443		465		697	
65歳以上夫婦	330		527		547		876	
高齢者のみ世帯	604		970		1,012		1,573	
率 (同)	5.5%		7.8%		8.4%		12.8%	
三世帯同居	821		848		788		704	
三世帯同居率	7.4%		6.8%		6.6%		5.7%	
75歳以上 要介護3以上					113		147	
75歳以上 要介護1-2					127		139	
75歳以上 要支援1-2					52		84	

◎ 2020年を「100人の村」に換算すると・・・

	2000	2010	2020	2030 (推計)	2040 (推計)
総数	91	95	100	99	95
0-14歳	14	14	13	12	12
15-64歳	69	66	64	63	57
65歳以上	8	14	22	24	27
地域活動の ボリュームゾーン					
65-74歳(A)	5	9	12	10	13
75歳以上	3	5	10	14	14
何らかのお手伝い が必要な年齢層					
85歳以上(B)	1	1	2	5	6
何人で1人の お手伝いをするか					
(A) ÷ (B)	5	9	6	2	2

出典：国勢調査を基にコーホート変化率法を用いて推計

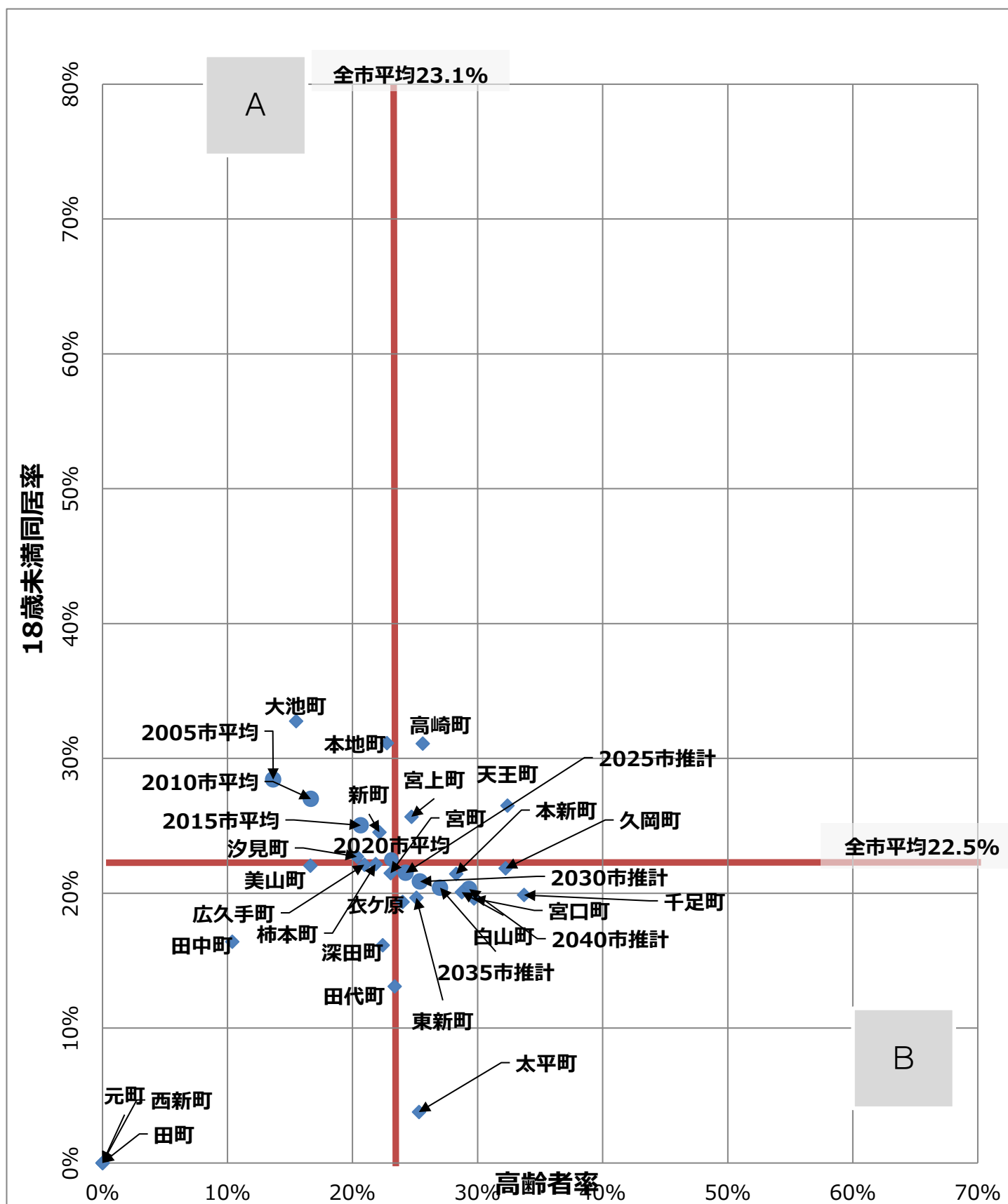
2020年		2025年（推計）		2030年（推計）		2035年（推計）		2040年（推計）	
30,638		30,648		30,399		29,929		29,249	
16,511	14,127	16,397	14,251	16,140	14,259	15,772	14,157	15,325	13,924
100	100	99	101	98	101	96	100	93	99
4,022		3,844		3,643		3,669		3,676	
2,050	1,972	1,916	1,929	1,794	1,848	1,787	1,882	1,772	1,904
19,757		19,683		19,385		18,598		17,336	
11,255	8,502	11,210	8,473	10,993	8,392	10,478	8,120	9,753	7,583
6,859		7,120		7,372		7,663		8,237	
22.4%		23.2%		24.3%		25.6%		28.2%	
3,104		4,159		4,405		4,246		4,139	
1,386	1,718	1,821	2,338	1,820	2,585	1,693	2,552	1,676	2,462
10.1%		13.6%		14.5%		14.2%		13.8%	
3,755		2,961		2,966		3,417		4,098	
1,820	1,935	1,450	1,511	1,533	1,433	1,814	1,603	2,123	1,975
12.3%		9.7%		9.8%		11.4%		14.0%	
740		985		1,405		1,869		1,752	
236	504	340	645	499	906	629	1,239	540	1,211
100	100	144	128	212	180	267	246	229	240
2.4%		3.2%		4.6%		6.2%		5.9%	
13,528		13,779		14,099		14,059		14,218	
13,519		13,779		13,950		13,882		13,680	
2.23		2.18		2.13		2.11		2.09	
1,125		1,046		959		880		840	
2,845		2,910		2,861		2,821		2,902	
21.0%		21.1%		20.5%		20.3%		21.2%	
950		1,475		1,721		1,888		2,110	
1,108		972		1,023		1,083		1,174	
2,058		2,447		2,744		2,971		3,284	
15.2%		17.8%		19.7%		21.4%		24.0%	
628		574		526		493		465	
4.6%		4.2%		3.8%		3.5%		3.4%	
176		279		374					
215		341		456					
160		253		339					

◎ 2020予測と実測の比較

	2015 (実測)	2020 (2015予測)	2020 (実測)	2015 ⇒2020予測	2015 ⇒2020実測	予測よりも・・・
総数	29,156	29,274	30,638	118	1,482	改善
0-14歳	4,251	3,951	4,022	-300	-229	改善
15-64歳	19,170	18,873	19,757	-297	587	改善
65歳以上	5,735	6,450	6,859	715	1,124	
65-74歳	3,774	3,686	3,755	-88	-19	
75歳以上	1,961	2,764	3,104	803	1,143	
85歳以上	491	612	740	121	249	

■ 18歳未満同居率／高齢化

出典：最新年度国勢調査（小地域集計） ※市推計は地域支援課作成



A・・・子ども・子育て支援活動が重要な地域
 B・・・健康づくり・くらしを支える活動が重要な地域

■住居

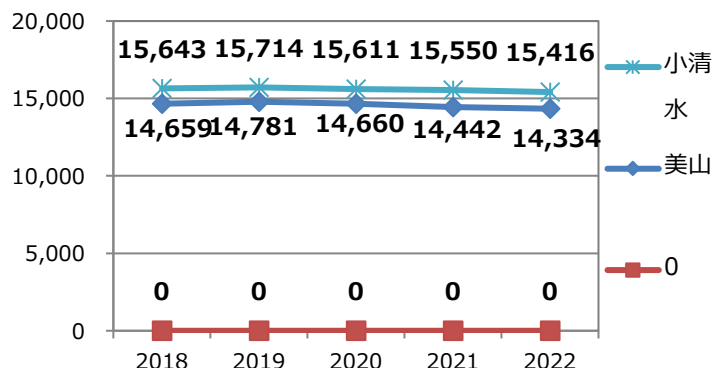
出典：最新年度国勢調査

一般世帯数	13,519 世帯 (100.0%)		
持ち家	7,289 世帯 (53.9%)	給与住宅	337 世帯 (2.5%)
公営等の借家	386 世帯 (2.9%)	間借り	191 世帯 (1.4%)
民営の借家	4,306 世帯 (31.9%)	住宅以外	1,010 世帯 (7.5%)

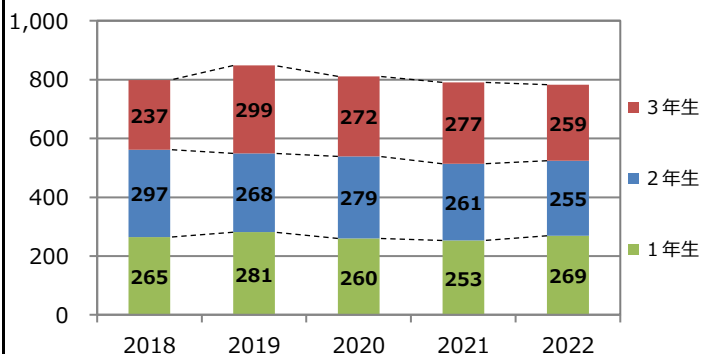
■学校別データ

出典：住民基本台帳（各年4.1時点）、学校基本調査等（各年5.1時点）

小学校区別人口

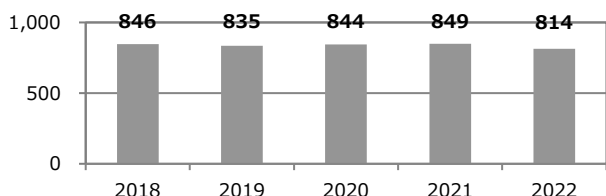


中学校生徒数

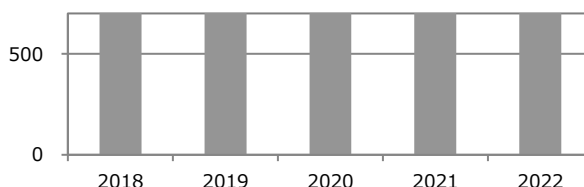


小学校児童数（単位：人）

①小清水小学校区



②美山小学校区



健康福祉

健康・福祉

出典：地域健康カルテ

		2021		2020		2019		
介護保険認定者		998 人	[市 15,533 人]	985 人		922 人		
		15.2 %	[市 15.5 %]	15.1 %		14.5 %		
		2019		2018		2017		
市 国 民 健 康 保 険 特 定 健 康 検 査 (対象40〜76歳)	BMI (25以上)	男性	30.0 %	[市 27.0 %]	28.3 %		26.9 %	
		女性	22.9 %	[市 21.2 %]	22.0 %		22.9 %	
	HbA1c ※糖尿病の検査項目 (5.6%以上)	男性	66.0 %	[市 68.4 %]	65.0 %		65.0 %	
		女性	68.7 %	[市 68.4 %]	67.2 %		70.0 %	
	LDLコレステロール (120mg/dl以上)	男性	47.8 %	[市 47.8 %]	47.3 %		47.2 %	
		女性	58.1 %	[市 56.9 %]	59.8 %		58.6 %	
	収縮期血圧 (130mmHg以上)	男性	45.4 %	[市 48.0 %]	45.0 %		44.2 %	
		女性	42.9 %	[市 43.6 %]	41.1 %		44.3 %	
	問診			男性 (2019年)		女性 (2019年)		
		喫煙者		19.9 %	[市 20.5 %]	4.3 %		[市 3.4 %]
		20歳から10kg以上の体重増加		45.1 %	[市 42.6 %]	28.2 %		[市 25.6 %]
		運動習慣なし		48.5 %	[市 49.3 %]	53.4 %		[市 55.0 %]
		身体活動なし		48.0 %	[市 46.1 %]	46.0 %		[市 47.6 %]
		夕食後の間食		14.8 %	[市 13.4 %]	14.9 %		[市 16.5 %]
朝食欠食		6.6 %	[市 6.4 %]	6.0 %		[市 4.2 %]		
飲酒習慣		42.1 %	[市 42.4 %]	6.7 %		[市 8.2 %]		
生活習慣の改善意思なし		43.5 %	[市 44.1 %]	44.4 %		[市 41.1 %]		

安全安心 (防犯・交通安全・防災)

防犯

出典：愛知県警察本部提供データ

身近な犯罪の認知件数	2021	18 件 (ワースト 13 位) [市 523 件]			
		① 自転車盗 8 件	② 侵入盗 2 件	③ 車上ねらい 2 件	
	2020	33 件 (ワースト 5 位) [市 513 件]			
		① 侵入盗 9 件	② 自転車盗 9 件	③ オートバイ盗 5 件	
	2019	63 件 (ワースト 5 位) [市 837 件]			
		① 侵入盗 22 件	② 自転車盗 16 件	③ 部品ねらい 10 件	

交通安全

出典：愛知県警察本部提供データ

交通事故発生件数	2021	81 件 (ワースト 4 位) [市 1,019 件]		
		人対車 6 件	車対車 74 件	その他 1 件
	2020	71 件 (ワースト 7 位) [市 1,093 件]		
		人対車 6 件	車対車 63 件	その他 2 件
	2019	112 件 (ワースト 3 位) [市 1,435 件]		
		人対車 9 件	車対車 100 件	その他 3 件

防災

出典：福祉総合相談課、防災対策課所有データ

避難行動要支援者名簿	対象者数 576 人 (同意者数 465 人 同意率 81 %)	[市 8,223 人 (6,589 人 / 80.1 %)]
------------	-------------------------------------	-----------------------------------

地震被害予測

※1 過去地震最大モデル (冬夕方発災)

※3「*」は0.1%未満

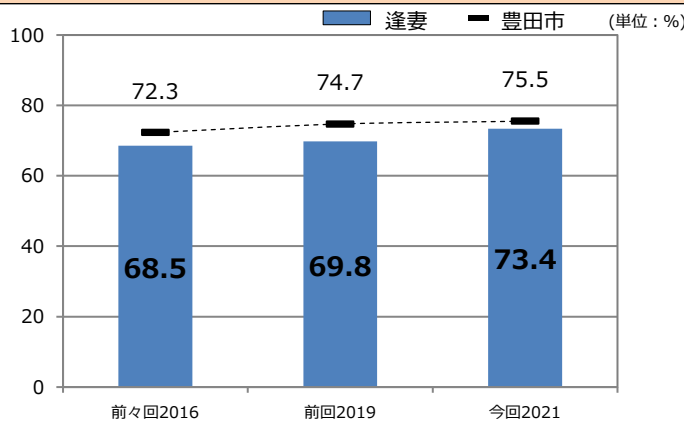
※2 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

震 度 面 積 率	7	0.0 %	[市 0.0 %]	建 物 被 害	全壊・焼失	35 棟	[市 677 棟]
	6強	0.0 %	[市 * %]		揺れ	31 棟	[市 502 棟]
	6弱	100.0 %	[市 23.2 %]		液状化	0 棟	[市 25 棟]
	5強	0.0 %	[市 76.8 %]		急傾斜地	0 棟	[市 108 棟]
	5弱以下	0.0 %	[市 0.0 %]		火災	3 棟	[市 41 棟]
人 的 被 害	死者数	1 人	[市 27 人]		半壊	278 棟	[市 4,813 棟]
	重傷者数	5 人	[市 66 人]		揺れ	274 棟	[市 4,405 棟]
	軽症者数	28 人	[市 492 人]		液状化	3 棟	[市 155 棟]
避難者数 (1週間後)	3,217 人	[市 47,345 人]	急傾斜地		1 棟	[市 253 棟]	

地域住民のまちに対する意識

豊田市の住みよさ満足度

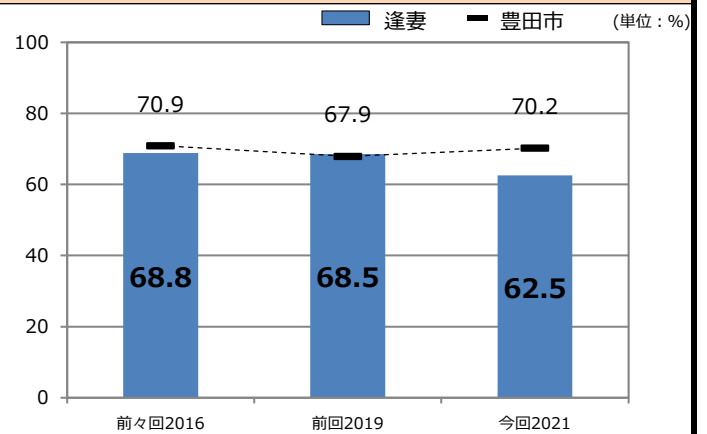
出展：市民意識調査



※選択肢「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計

今住んでいるところへの定住意識

出展：市民意識調査



※選択肢「今のところに住みたい」

市の施策満足度（地域の満足度が高い順）

出典：市民意識調査

満足度	第1位		第2位		第3位	
18・19及び20歳代	企業活動の活性化	5.33	医療提供体制の充実	5.10	道路ネットワークの形成	5.00
30歳代	企業活動の活性化	5.29	医療提供体制の充実	5.18	公共施設の適切な維持・管理	5.00
40歳代	子育て支援の充実	5.05	企業活動の活性化	4.62	医療提供体制の充実	4.40
50歳代	企業活動の活性化	5.41	道路ネットワークの形成	5.03	子育て支援の充実	4.83
60歳代	企業活動の活性化	5.64	子育て支援の充実	5.28	医療提供体制の充実	5.03
70歳代以上	企業活動の活性化	5.09	消防・救急体制の充実	4.93	医療提供体制の充実	4.90
地区内全年代	企業活動の活性化	5.36	医療提供体制の充実	5.00	消防・救急体制の充実	4.80
(参考) 全市	企業活動の活性化	5.33	医療提供体制の充実	4.91	消防・救急体制の充実	4.82

※満足度を1～7の7段階で評価した平均値

地域課題（地域の課題認識が高い順）

出典：地域自治システム評価アンケート（地域支援課）

課題度	第1位		第2位		第3位	
20歳代	防災対策の充実	4.52	医療の充実	4.46	子育ての支援の充実	4.45
30歳代	子育ての支援の充実	4.59	交通安全対策の推進	4.39	防災対策の充実	4.35
40歳代	防犯対策の強化	4.42	交通安全対策の推進	4.42	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	4.38
50歳代	医療の充実	4.57	防災対策の充実	4.43	防犯対策の強化	4.43
60歳代	交通安全対策の推進	4.03	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	3.93	防犯対策の強化	3.93
70歳代以上	公共交通機関の充実	4.21	交通安全対策の推進	4.15	防犯対策の強化	4.00
地区内全年代	交通安全対策の推進	4.28	防犯対策の強化	4.19	防災対策の充実	4.15
(参考) 全市	交通安全対策の推進	4.28	医療の充実	4.26	防災対策の充実	4.21

※必要性を1～5の5段階で評価した平均値

地域住民のまちづくりへの参加

■自治区やNPO等の活動状況

出典：地域支援課所有データ等

自治区位置図

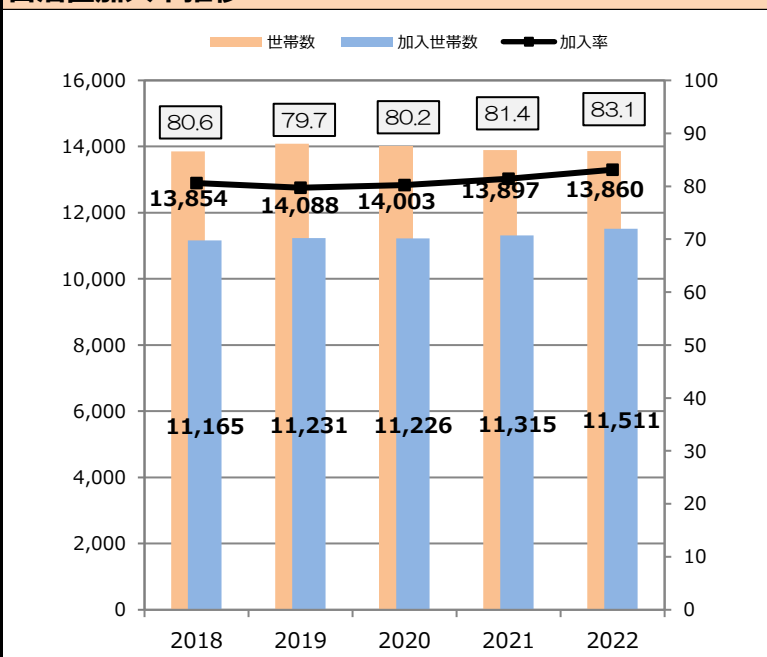


自治区加入率

加入率	83.1	%	加入世帯数	11,511	世帯
[市]	79.1	%]	住基世帯	13,860	世帯

自治区加入率推移

(単位：世帯、%)



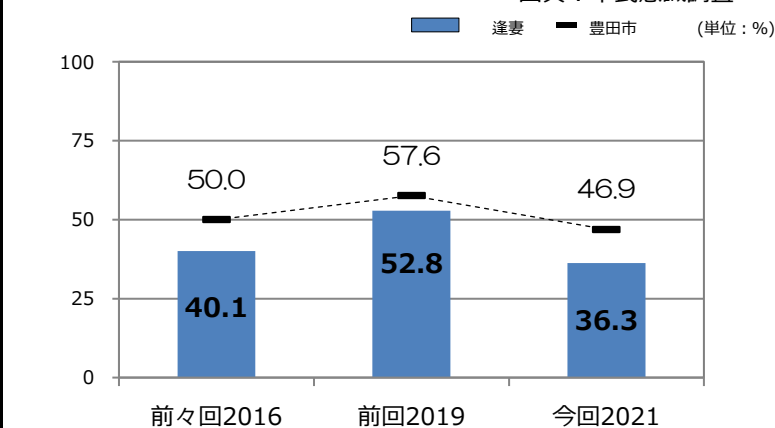
自治区一覧

自治区名	世帯数	組数	回覧数
宮口上	1,820	114	120
宮口一色	747	41	55
宮口新田	831	41	58
本地新田	1,177	36	53
千足町	600	25	35
本地	1,853	44	100
深田山	3,122	140	270
美山	77	8	11
広久手	337	37	40
広久手町	700	46	46
田中第二	247	15	17
合計	11,511	547	805

※世帯数は自治区から報告されたものであり隣接した中学校区の一部を含む場合あり

自治区・地域活動への参加

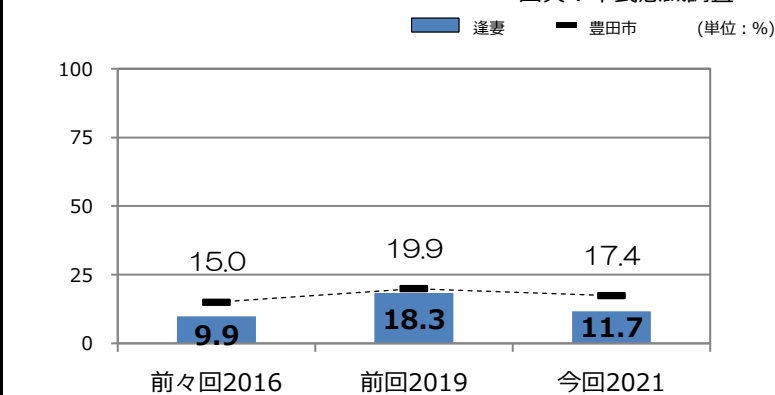
出典：市民意識調査



※「よく参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動への参加

出典：市民意識調査



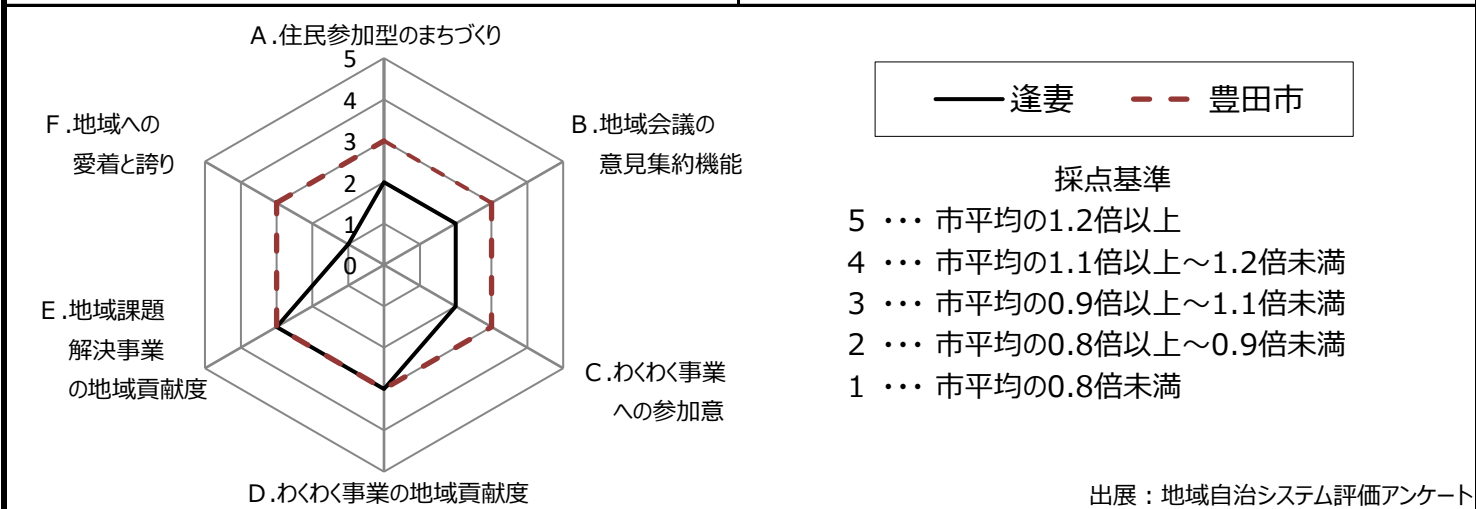
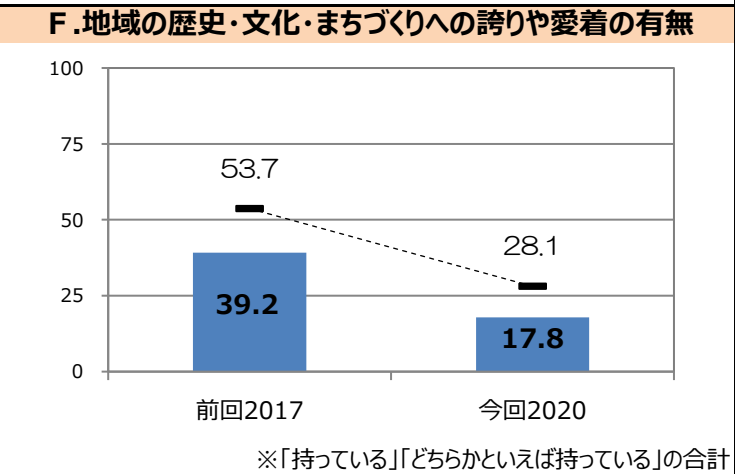
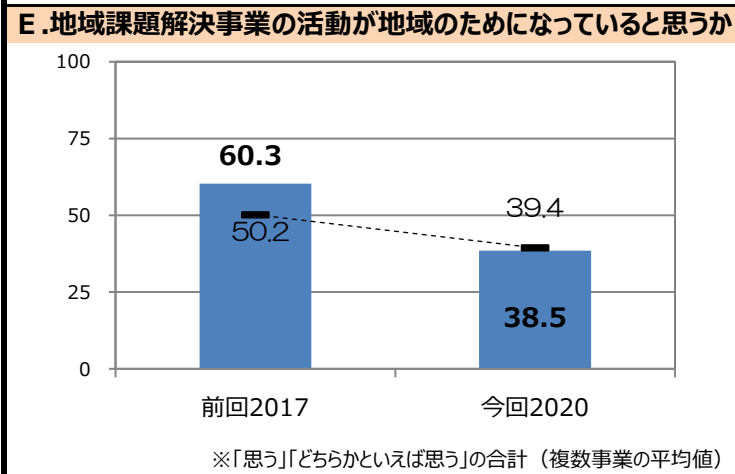
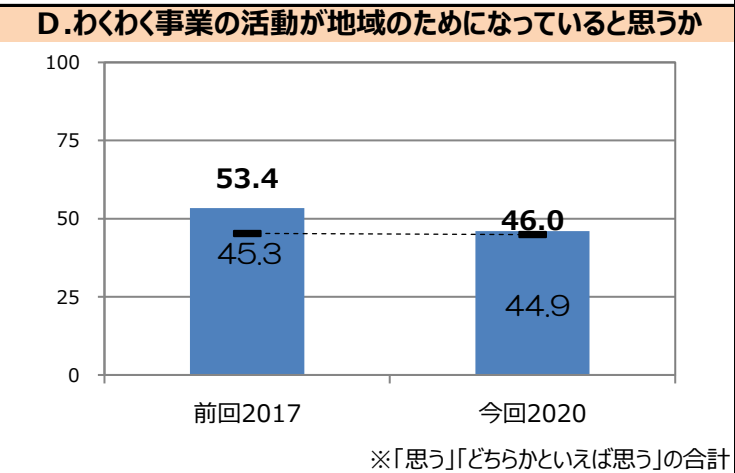
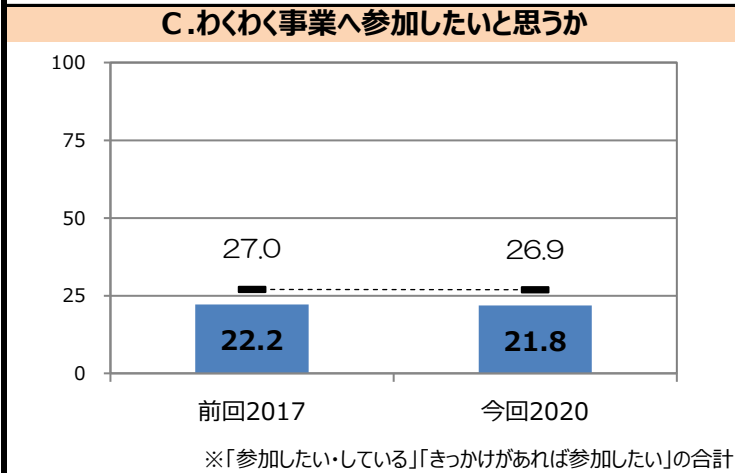
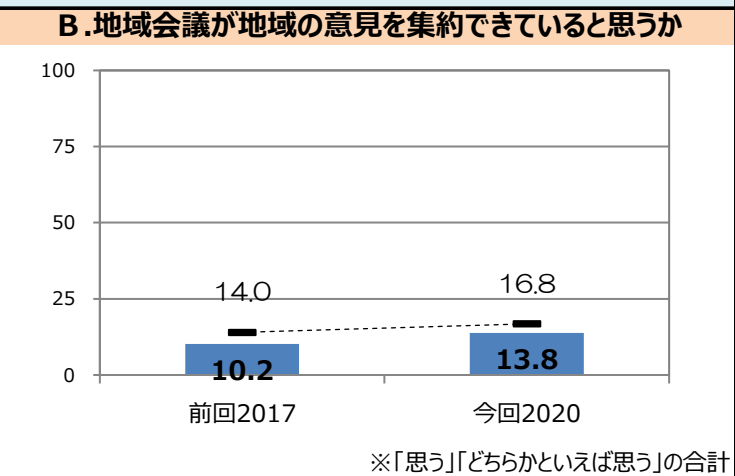
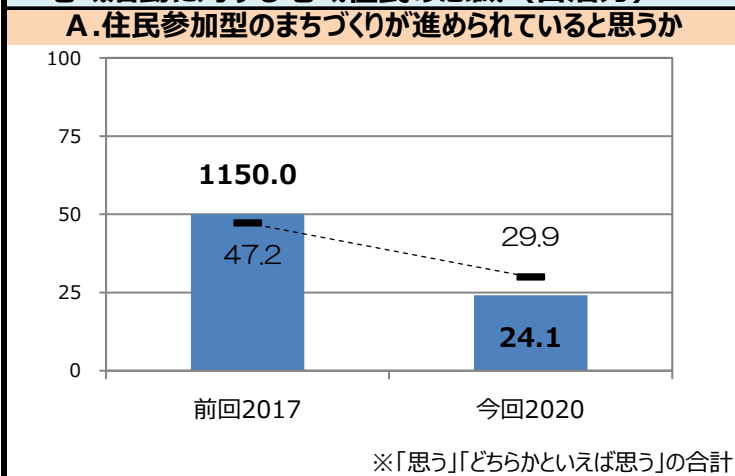
※「継続的に参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動の状況

健康	交流館自主グループ 6 団体	わくわく事業関連団体 団体	交流館自主グループ 1 団体	わくわく事業関連団体 団体
	スポーツ推進委員 5 名	ヘルスサポートリーダー 15 名	民生委員児童委員 33 名	お元気ですかボランティア 5 名
	高齢者クラブ 9 団体	その他団体 団体	ささえあいネット 104 団体	その他団体 団体
	<p>活動例：【そよ風カフェ】【介護予防教室】 認知症の方とその家族、地域住民のだれでも気軽に集うことができるカフェや高齢者クラブ、サロン向けの介護予防教室を年に数回開催。</p>		<p>活動例：【そよ風カフェ】【介護予防教室】 認知症の方とその家族、地域住民のだれでも気軽に集うことができるカフェや高齢者クラブ、サロン向けの介護予防教室を年に数回開催。</p>	
<p>コメント：交流館の自主グループ以外に、逢妻女川の堤防をウォーキングするなど、健康づくりへの意識は高い地域である。</p>		<p>コメント：老人ホーム、温泉、デイサービス、コミセンが入った複合施設があり、福祉サービスを利用しやすい環境である。</p>		
観光・産業	交流館自主グループ 団体	わくわく事業関連団体 1 団体	交流館自主グループ 25 団体	わくわく事業関連団体 1 団体
	その他団体 団体	—	その他団体 団体	—
	—	—	—	—
	<p>活動例：【逢妻女川彼岸花育成会】 逢妻女川の男橋～天王橋までの両岸で、彼岸花の植栽・株分けや草刈など、景観の維持管理を行っているほか、毎年9月末には、地域住民のみならず、県内外からも多くの人々が真っ赤に色付いた200万本近くの彼岸花を見に訪れるようになり、地域が活性化されている。</p>		<p>活動例：【宮口棒の手保存会】 鎌田流宗家の棒の手は、「拳母の棒の手」が昭和33年に愛知県無形文化財に指定されたのと同時に、「宮口棒の手保存会」が発足された。宮口神社の祭礼で奉納演技を披露するほか、地域のお祭りなどでも演技披露するなど、伝統芸能継承に力を入れている。</p>	
<p>コメント：団体は高齢化が進み、後継者不足に悩んでいる。活動に対する担い手育成が今後の課題である。</p>		<p>コメント：有形無形の貴重な文化財や技を後世まで受け継ぎ、保存継承していく意識が強い地域である。</p>		
環境・景観	交流館自主グループ 団体	わくわく事業関連団体 5 団体	交流館自主グループ 団体	わくわく事業関連団体 団体
	その他団体 団体	—	自主防犯団体 14 団体	自主防災会 14 団体
	—	—	消防団 40 名	その他団体 団体
	<p>活動例：【コスモスクラブ千足】 地域内の休耕田を活用して、千足町地域住民と共にコスモス栽培を行い、地域交流、連帯感、地域活性化を図っている。毎年10月には自治区共催のウォーキング大会などを行い、コスモスによる潤いのある景観づくりをおこないながら、地域の活性化を図っている。</p>		<p>活動例：【逢妻地区防犯パトロール「あいづままる隊」】 児童の登下校時の見守り活動のほか、自動車に青色回転灯を装着して地域内の公園や住宅地を巡回パトロールしている。 また、隊員による住宅の防犯診断を行うなど、パトロールに限らず犯罪抑止につながる活動を率先して行っている。</p>	
<p>コメント：自然が多い地域だからこそ、景観づくりへの意識が高い住民が多いが、活動に対する担い手育成が今後の課題。</p>		<p>コメント：地域全体として防犯への意識は高く、自主防犯団体が積極的にパトロールを行っている。</p>		
子どもの健全育成	交流館自主グループ 1 団体	わくわく事業関連団体 2 団体	交流館自主グループ 1 団体	わくわく事業関連団体 1 団体
	主任児童委員 3 名	放課後児童クラブ 2 団体	その他団体 団体	—
	その他団体 1 団体	—	—	—
	<p>活動例：【広久手町太鼓クラブ あいづま鼓】 地域で継承される「早川流やぐら和太鼓」を子ども達に伝承し、さまざまなイベントで演奏を披露している。 小学生～高校生まで、年代の異なる子ども達とのコミュニケーションや、地域の方々との交流を通じて、子ども達の健全育成につながっている。</p>		<p>活動例：【逢妻女川を考える会】 逢妻地区のシンボルである逢妻女川をきれいに保つために、草刈り・ゴミ拾いなどを毎週行ったり、特定外来生物の駆除や外来生物の捕獲調査を行っている。 また、きれいになった逢妻女川が地域の交流の場となるように、親子体験教室や生き物観察会なども行っている。</p>	
<p>コメント：交流館の子育てサークルも盛んに行われているが、地域に伝わる伝統芸能を通じて健全育成も図られている。</p>		<p>コメント：</p>		
その他	<p>【逢妻女川クリーン活動】 逢妻女川を美しく、豊かな水を取り戻し、流域に住む住民の生活環境の改善のために、昭和54年に環境美化活動の一環として始まった「逢妻女川クリーン活動」。 自治区住民、地域企業を中心に、高校生や中学生ボランティアが参画する逢妻地区コミュニティ会議の三大事業のひとつである。 逢妻女川左岸の草刈やごみ拾い等の清掃活動を実施し、住民同士の大切な交流の場、子どもたちに地域を愛する気持ちを伝える場となっている。</p>		<p>【小清水ふれあい朝市】 地域の活性化や住民同士のふれあいの場を作るために、宮口神社境内にて、毎月2回、軽トラふれあい朝市を開催。主な活動としては、地域住民が生産した新鮮野菜や加工品等を販売したり、地域の郷土芸能、伝統文化の紹介を行ったりしている。 【逢妻カフェ】 交流館事業として、年に数回「逢妻カフェ」を開催している。主な出演者は、交流館の自主グループや地域住民であり、住民同士が気軽に交流できるふれあいの場となっている。</p>	
	<p>コメント：長年続く逢妻女川クリーン活動も、地域にしっかり浸透しており、参加者全員が環境美化意識が高まっている。</p>		<p>コメント：自主グループや交流館等が積極的に住民同士のふれあいの場の提供活動を行い、地域の活性化につながっている。</p>	

■ 地域活動に対する地域住民の意識（自治力）

逢妻 豊田市 (単位：%)



地域自治システム（地域会議・わくわく事業・地域課題解決事業）の運用状況

わくわく事業実績

出典：各支所保有データ（最新年度については当初交付決定状況）

事業分類	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
①保健、医療、福祉の推進										
②地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツの振興				1	1		2	1	1	1
③安心・安全な地域づくり										
④地域の生活環境改善、景観づくり 自然環境保全	7	8	7	8	6	7	6	6	6	6
⑤子どもの健全育成	1	1		1		1	1	2	2	2
⑥地域の特性を生かした産業振興										
⑦地域づくりに有効な助言や提案を受けるための事業										
⑧その他個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業	1	1	1			1				
事業件数（件）	9	10	8	10	7	9	9	9	9	9
実績額（千円）	1,948	2,257	1,529	2,256	1,912	2,348	2,282	2,224	2,336	3,079

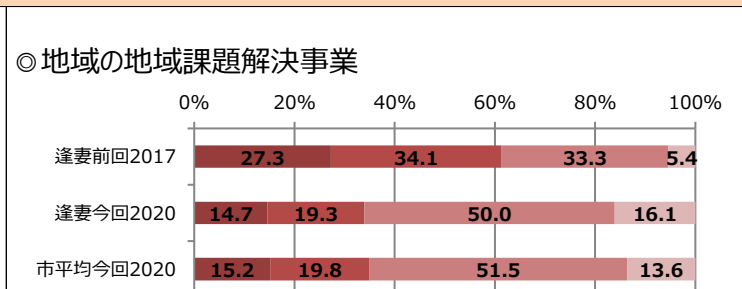
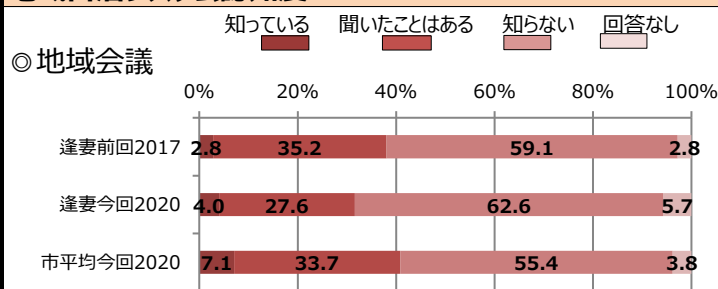
地域課題解決事業実績

出典：各支所保有データ（最新年度については当初予算）

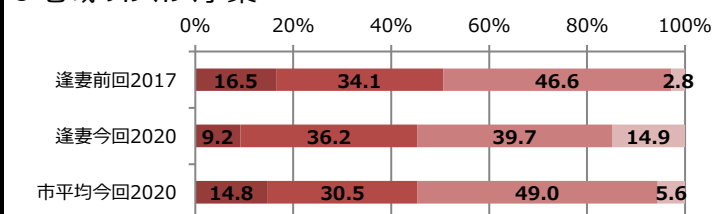
事業名	事業分類	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
安全・安心・ゆとりの交通安全事業	交通安全	2,654	1,783	803	424	630	437	662	2,664	478	2,342
安全・安心・明るい逢妻の防犯事業	防犯対策		1,517	896	912	613	370				
災害に強い人・家庭・地域づくり事業	防災対策								280	3,429	2,125
実績額（千円）		2,654	3,300	1,699	1,336	1,243	807	662	2,944	3,907	4,467

地域自治システム認知度

出典：地域自治システム評価アンケート（地域支援課）



◎ 地域のわくわく事業



地域まちづくりビジョン

未実施

逢妻 地域カルテ

2022 年 4 月版

発行： 逢妻 地域会議・ 拳母 支所

問合せ： 拳母 支所 （ 逢妻 地域会議事務局）

〔電話 0565-34-6629 〕

〔Eメール chiikishien@city.toyota.aichi.jp 〕